

# 無収入申立書

平成 年 月 日

学生番号		氏名	
申立者 1		印	本人との 続柄
申立者 2 (父母ともに無収入である場合)		印	本人との 続柄

現在無収入であり、その旨の証明書が提出できないため、下記のとおり申立てます。

## 記

証明書を提出できない理由	例：平成〇年〇月まで働いていたため。
生活費の出所	例：専業主婦（夫）であるため、配偶者の収入による。 ※世帯として無収入である場合は、具体的に記入のこと。

(注) 申立者（世帯として無収入である場合は、世帯主）が記入・押印すること。なお、記入内容を訂正する場合は、二重線を引き、訂正印（申立者印）を押印すること。

### 【本様式が不要な場合の例】

- ・ 所得金額「0円」と記載のある非課税証明書等が提出できる場合（ただし、世帯収入が無収入である場合はこの限りではない。）
- ・ 雇用保険給付金を受給中の場合
- ・ 収入が少ない又は無収入のため確定申告をする必要がない等の理由から、税の申告を行っていないために「(非)課税証明書」を取得できない場合→「市民税・県民税申告書」(控)のコピーを提出のうえ、収入や所得があれば該当所得として計上